

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日： 令和4年 1月 日

事業所名： おりーぶ瑞穂

サービス種類： 児童発達支援

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	用途によりスペースを分けて児童が学習などに集中しやすいように配慮している。	事業所の広さは解かっているが一日何人の児童が利用されているのか解からない。	感染予防に考慮して、希望により見学を実施していく。
	2 職員の適切な配置	法令を遵守し、専門知識のある有資格者を含めて適切に配置している。	解からない。 見学の時説明を受けた。	今後も継続して適切な人員を配置していく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	床にはクッション性のあるマットを使用し、色分けなどで児童がわかりやすいように配慮している。 トイレなどもバリアフリー化して安全である。	おりーぶの中をしばらく見ていないので解からない。	今後も安全面に考慮して設備整備をしていく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	手洗いうがい等ウイルス感染要望を徹底しており	様子は子供から聞いています。 満足しているようです。	今後も持続して過ごしやすい生活空間を確保していく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員へのPDCAへの参画を呼びかけ随時意見交換を行い、業務改善につなげている。		今後も持続して職員の積極的な参画を呼びかけていく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	コロナ禍であり、感染予防のため今年の実施せず内部評価にとどまっている。		様子をみて実施を検討していく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	オンラインセミナーの動画などを使い研修を行っている。		外部のオンライン研修や内部研修を今後実施していく予定。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	定期的に保護者にアンケートや電話での聞き取り調査などを行い個別支援計画を作成している。	子供の支援についてアンケートをいただいています。 現在の子供の様子を教えてくれるので、支援につなげたいこちらの希望を伝えていきます。	今後もモニタリングを通して課題を分析し、計画書を作成していく。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	児童の個性を考慮したプログラムに集団活動を取り入れて個別支援計画書を作成している。		今後も継続して児童の個性に合わせた計画書を作成していく。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	適切にモニタリングを行い支援に必要な項目を設定して作成している。		引き続き保護者や関係機関から児童のモニタリングをおこない、支援内容を確認していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画書を指導員に伝えて計画書に沿った支援を行っている。	連絡帳や電話連絡で現在の支援の状況を教えてください。	今後も継続して計画書に沿った支援を行っていく
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	指導員にイベントや療育について随時話し合いをして活動プログラムを作成している。		今後も指導員全体で活動プログラムの計画が進められるようにしていく。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	今年はコロナ禍なので利用人数や利用時間帯を調整して柔軟に対応している。	毎月あるイベントや日ごろの支援を聞いているので安心しています。	今後もきめ細かな支援を続けていく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節の行事や療育に沿ったイベントなど片寄りがないように工夫して実施している。		季節や適した療育ができるよう工夫してプログラムを実施していく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	指導員が出勤してきた時その日の児童の担当や連絡事項について確認を徹底している。		引き続き連絡事項や役割分担の確認を徹底していく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了時は申し送りや日誌にその日の出来事を記入して次回の支援につないでいる。		今後も振り返りや反省点などを共通理解を続けて行く。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日ごろの業務等で正確な記録の徹底や支援について話し合いをして支援の改善に勤めている。		これからも引き続き正確な記録を徹底していき、支援を改善していく。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6ヶ月に一度のモニタリングを実施して作成会議を開催して個別支援計画書の見直しをおこなっている。		今後も定期的にモニタリングをおこない、児童の状態に沿った個別支援計画書の見直しを行っていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	各担当の指導員に聞き取りをして子供の状況を把握している児童発達支援管理責任者が参加している。		今後も継続して担当者会議に参画できるようにしていく。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在は対象となる児童がいない。		必要であれば今後検討していく。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	現在は対象となる児童がいない。		必要であれば今後検討していく。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者や相談支援事業所を通して行っている。		引き続き関係機関と連携をとり情報を共有していく。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	児童発達支援なので行っていない。		児童発達支援なので行わない。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	感染予防のため外部の研修は控えている。		現在感染予防のため外部研修はオンラインに限定している。
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	感染予防のため控えている。	コロナ禍なので出来ないと思う。 トラブルとか個人情報があるので必要がないと思います。	感染予防のため控えている。 また個人情報の問題もあり家族からの要望がないためおこなっていない。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	感染予防のため控えている。	コロナ禍なので出来ないと思う。	感染予防のため控えている。 また個人情報の問題もあり家族からの要望がないためおこなっていない。
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明している。 支援内容については送迎時や電話連絡で伝えている。	契約の時に丁寧に教えていただきました。 こちらからの要望があれば随時電話でも	今後も引き続き丁寧な説明を続けていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責任・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	契約時に説明している。 更新の時も電話連絡やご自宅に伺って説明をしている。	契約の時に丁寧に教えていただきました。 こちらからの要望があれば随時電話でも	今後も契約時や必要に応じて説明をしていく。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	家族様からの要望があれば実施している。	わからない。	希望により実施していく予定
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳や電話連絡で情報を伝えて、支援の共通理解をしている。	毎回連絡帳で子供の状況を細かく教えていただき助かっています。	これからも保護者と共通理解を徹底して良い支援につなげる。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	責任者や担当の指導員が送迎時や電話連絡で保護者の相談に適切に対応している。	年に一度ぐらい面談の機会をいただくとありがたいです。	これからも保護者からの相談があれば対応していく。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	コロナの感染防止のため今年は自粛している。	コロナ禍なので出来ないと思います。 仕事が忙しいので日程を合わすのが難しいです。	コロナの感染防止のため今年は自粛している。 これからは感染状況をみて検討していく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	責任者が迅速に対応している。	苦情を言ったことはありません。 きちんと対応してくれています。	これからも保護者から苦情や相談があれば迅速に対応していく。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	子供や保護者の状態や体調を見て、電話連絡やご自宅訪問をして対応している。	配慮してくれています。	今後も細かな配慮を続けていく。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	予定表と一緒にイベント情報も配布している。	定期的にブログなどで発信してくれています。	これからも解かりやすく情報を発信していく。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報は鍵付の書類庫に保存している。	たぶんしていただいていると思います。	保護者の方に安心してもらえるように、これからも個人情報の取り扱いに注意していきます。
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを作成して指導員にも伝えている。	たぶんしていただいていると思います。	マニュアルが緊急時に役立つようにこれからもマニュアルの周知徹底をおこなっていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に避難訓練を実施している。	地震 火災 水害などあらゆる災害を想定した訓練の実施が望ましい	定期的に避難訓練をして緊急時に備えています。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	指導員が定期的に研修を受けている。		今後も継続して研修を受けていく。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時にきちんと説明している。		今後も引き続き契約時や必要である時に説明していきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーがある場合は契約時に詳しくお聞きして、医師の指示書に基づいて対応している。		事故のないようにアレルギーに関しては指導員に徹底周知していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットのファイルを事業所内で回覧して、大きな事故につながらないように共有を徹底している。		ひやりハットの回覧を続けていき、指導員全員が共有して児童が安心しておりーぶで過ごせるようにします。